

～板橋区コミュニティ・スクール(iCS) 地域とともにある学校をめざして～

発行元：教育委員会事務局 地域教育力推進課 地域連携係 TEL3579-2619

成増小学校九九学習ボランティア

成増小学校コミュニティ・スクール委員会では、教員の生の声を聞き、学校運営に役立てる議論をするため、教員を交えた熟議を行っています。

～CS委員会の熟議にて～



九九の学習では、クラス全員の暗唱を教員一人で聞いています。
児童のチャレンジする機会を増やしたいと思っています。
暗唱をサポートするボランティアを集めていただけませんか？

続けていくうちにこんな問題が…

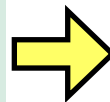
取組を始めた当初

クラス単位で九九の学習ボランティアを募集し、活動を行っていました。



各クラスのボランティア人数にばらつきが！

ボランティアが集まりづらいクラスがあり、サポートの手厚さに違いができてしまいました。



体育館に全員集合！

体育館で2年生全クラスが合同で授業を行います。

その結果、クラス毎のボランティア人数のばらつきも解消されました。

参加者の声

2年児童



- ・体いくかんにたくさんのボランティアさんがいるから、おぼえたらすぐにチャレンジできてうれしい。
- ・せいこうするとうれしいからどんどんチャレンジしたくなる。
- ・自分のペースでできるからあんしん。

教員



- ・一人ひとりの九九への理解や進捗を見ることができ、指導の幅が広がる。
- ・覚えたらすぐに挑戦できる環境が整うことで、学習の理解スピードが上がった。
- ・児童の嬉しそうな顔が見れた。

ボランティア



- ・子どもたちが頑張っている姿を見て元気をもらえた。
- ・わが子の姿だけでなく、学年全体の雰囲気分かり、学校への理解が深まった。(保護者ボランティア)

北野小学校CS委員会

統括コーディネーターを活用した、北野小学校コミュニティ・スクール委員会の取組について紹介します。



北野小学校副校長からの依頼

iCSについて、教員の理解を深め、地域との連携を強固なものにしたい。そこで、学校支援地域本部の統括コーディネーターに、iCSの講義、CS委員会の視察をお願いしたい。

今回のCS委員会の流れ

1. 統括コーディネーターからiCSについて説明
(CS委員会と学校支援地域本部の関係性・連携方法について)
2. アイスブレイク「周年※で心に残っていること」
※北野小学校創立70周年記念式典
3. 「課題設定グループ」と「iCS理解グループ」に分かれて熟議
4. 全体共有



課題設定グループ

「周年をとおして課題と感じたこと・これから課題としていきたいこと」について少人数グループで熟議

iCS理解グループ

「iCSとは・成増小の活動事例の紹介」についてより詳しく講義を受ける

iCS理解グループから講義内容の共有

課題設定について熟議の続き

より良い教育活動や学校経営方針の実現に繋がりそうな課題の設定について話し合う

全体共有

熟議の振り返り

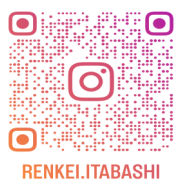
- ・成増小学校で行っている九九学習サポート※を北野小学校でも取り入れたい。(※1ページ参照)
- ・今までは地域に依頼しても良いのか迷ってしまい、結局教員だけでやってしまうことが多かったが、もっと地域を頼っても良いのだと気づいた。
- ・今までよりももっと積極的に地域とコミュニケーションを取り、無理なものはきっぱり断ってもらえるような関係性になるのも大事。



熟議の様子

Instagram

Instagramアカウントを開きました！様々な情報を発信しますので、ぜひフォローをお待ちしています！



アンケート

iCSレターについて、より良い紙面づくりのために簡単なアンケートにご協力ください！

